

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和6年8月23日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和6年9月25日（水）
午前9時30分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

地域のお仕事発見！小学生職場体験講座・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(賀茂地域局)

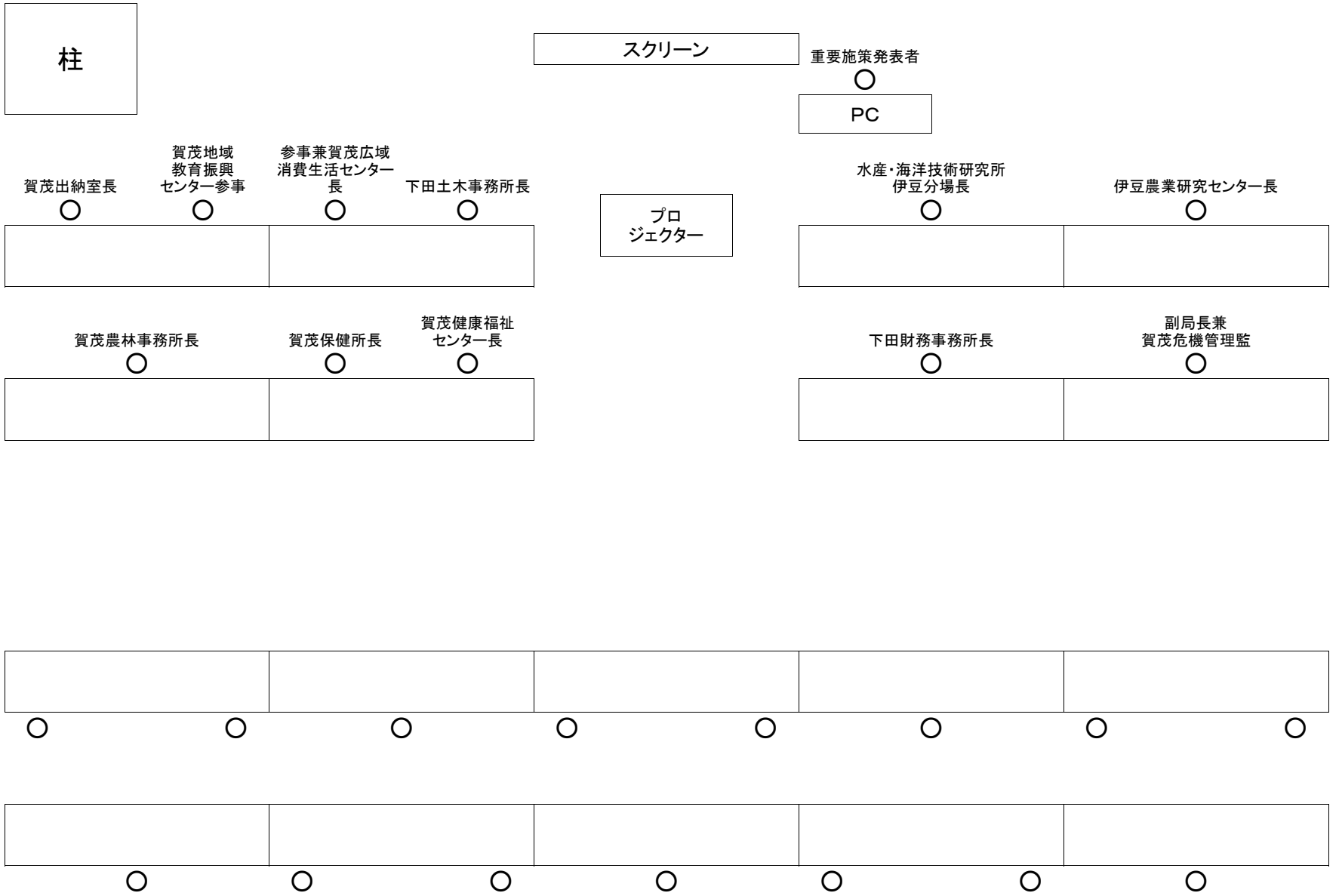
◎令和6年9月の行事予定

行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
9月の防災講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	(賀茂地域局)
下田総合庁舎で授産品販売会を開催します・・・・・・・・	16
	(賀茂健康福祉センター)
静岡県賀茂健康福祉センター広報誌「賀茂通信(第76号)」の発行について	17
	(賀茂健康福祉センター)
静岡県屋外広告物適正化旬間におけるパトロールの実施・・・・・・・・	22
	(下田土木事務所)
小学生対象！砂防堰堤の現場見学会を開催！・・・・・・・・	31
	(下田土木事務所)
消費者教育出前講座の実施・・・・・・・・・・・・・・・・	32
	(賀茂広域消費生活センター)
賀茂地域幼小接続推進研修会・・・・・・・・・・・・・・・・	33
	(賀茂地域教育振興センター)

定例記者懇談会構成員名簿

	役職名	氏 名
1	賀茂地域局長	しらとり みちひろ 白鳥 満啓
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	やまなし よしゆき 山梨 義之
3	伊豆観光局長	いちかわ けん 市川 顯
4	下田財務事務所長	かみや あきよし 神谷 明良
5	賀茂健康福祉センター所長	すずき ふじお 鈴木 藤生
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま よしゆき 本間 善之
7	賀茂農林事務所長	ふかの ちえこ 深野 智恵子
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	ばば ふじお 馬場 富二夫
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	わしやま ひろふみ 鷲山 裕史
10	下田土木事務所長	さとう まさふみ 佐藤 雅史
11	賀茂広域消費生活センター所長	くらしま ひろあき 倉島 浩彰
12	賀茂出納室長	まつなが としの 松永 俊乃
13	賀茂地域教育振興センター参事	つちや かずみ 土屋 一巳
14	賀茂地域局次長兼地域課長	しらつち たつお 白土 達夫
15	賀茂地域局参事兼危機管理課長	すずき かなめ 鈴木 要

賀茂地域定例記者懇談会 座席表 (下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)





賀茂地域局から、現在実施中の「地域のお仕事発見！小学生職場体験講座」について、発表いたします。

この事業は、令和4年度から東部地域で実施してきましたが、地域の皆様から大変好評だったことを踏まえ、全県展開を目指すこととしました。その結果、3年目となる本年度、賀茂地域と中部地域に開催エリアを拡大して実施することになりました。

1 事業目的

- ・ 小学生に地域の魅力ある企業を知ってもらい、就業の選択肢の幅を広げる。
魅力ある企業の存在を知ること、地域への愛着や誇りの醸成を図る。
- ・ 企業が地域貢献を行いやすい環境を提供し、地域貢献を行う企業を増やすことで地域の魅力向上を図る。

2 経緯

- ・ 転出超過の原因は「魅力的な職場が少ないから」
- ・ 民間企業は「人材確保」が課題
- ・ 「就職先検討にあたり親の意見が大きく影響する」
 - (仮説) 地域の魅力ある企業が親世代・子世代ともに知られていない
 - ⇒ 小学生対象(原則、保護者付添)とした地域企業を紹介する事業の実施

この事業の主な目的は、2つあります。

1つは、小学生に地域の魅力ある企業を知ってもらい、就業の選択肢の幅を広げていただくこと。また、魅力ある企業の存在を知ってもらうことで、地域への愛情や誇りを持っていただくことです。

2つ目は、参加する企業に地域貢献を行いやすい環境を提供し、地域貢献を行う企業を増やすことで地域の魅力向上を図ることです。

次に、この事業を実施することになった経緯について説明します。

本県の課題の1つは、人口の転出超過です。

調査結果(※)によれば、その原因として県民の4割強の方が「魅力的な職場が少ないこと」をあげています。

(※美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生総合戦略より)

一方、民間企業の多くは「人材確保」を課題としています。

就職サイトの「マイナビ」の調査では、「就職先の検討にあたり、親の意見が大きく影響する」との結果も出ています。

「地域の魅力ある企業が、親世代・子世代ともに十分知られていないのではないか」という考えのもと、小学生とその保護者を対象に、地域企業を知ってもらうことが重要ではないかとの結論に至り、「小学生職場体験講座」を実施することとしました。

3 事業概要

- (1) **対象者**
小学生（3年生～6年生）と保護者
- (2) **講座の内容**
「企業紹介」＋「体験」など
例）会社（工場）や現場の見学、
各種体験（ものづくり、イベント企画、重機操作体験）
- (3) **開催期間**
7月25日（木）～8月25日（日） ※開催日、開催回数、時間は実施企業が決定
- (4) **対象地域**
静岡県賀茂・東部・中部地域（管内27市町）
- (5) **主催**
静岡県（賀茂地域局・東部地域局・中部地域局）



次に、事業概要について説明します。

参加対象は、小学3年生～6年生とその保護者としました。
小学3年生からは理科や社会の授業が始まり、様々な事に関心を持ち始める年頃になること（小学1～2年生は「楽しい」だけで終わってしまう）、また、中学生になると、学校の課外学習で「職場体験」を行うことが多いことから、対象を小学3年生から6年生としました。

開催期間は、7月25日から8月25日の1か月間に設定。
「夏休みを利用して地域に訪問するきっかけにしてほしい」「夏休みの宿題である自由研究や絵日記などの題材にしてほしい」という点も考慮し、小学生の夏休み期間に合わせました。

なお、今回の企画に当たっては、5月から参加企業を募集。
7月初旬から特設ホームページを公開するとともに、市町広報誌や地域局SNS等により、参加者を広く募集しました。

報道機関の皆様におかれましては、広報へ御協力いただき、誠にありがとうございました。

4 県と参加企業の役割分担

県(地域局)	参加企業
<ul style="list-style-type: none">●広報(募集・情報発信等)<ul style="list-style-type: none">・募集チラシ作成、管内対象者に配布・県民だより、管内市町広報紙での募集、記者懇談会、記者提供等での情報提供・講座案内HP作成(外部委託)・講座立会、取材(写真撮影等)・講座終了後にSNS等にて発信・講座の開催動画作成(外部委託)●参加者のイベント保険への加入●参加者及び参加企業へのアンケート作成及び集計	<ul style="list-style-type: none">●講座の運営<ul style="list-style-type: none">・講座の企画・参加者の受付(電話、メール、申込フォーム等)・当日の講座運営、写真撮影・県作成の参加者アンケートの配布・回収

次に、主催する静岡県（地域局）と参加企業の役割分担についてです。

県（地域局）は、募集広報や情報発信、参加者のイベント保険への加入、アンケート作成及び集計を担当。
参加企業の皆様には、講座の企画や運営、参加者の受付やアンケート配布などをお願いしました。

地域貢献などに興味・関心があり、地域の皆様と関わるイベントを実施したい企業様におかれては、事業の周知・広報がハードルになりがちですが、本事業では、県が情報発信を行うことで、保護者の方にも安心して応募しやすいスキームを整えました。

5 令和6年度の実施状況

(1) 参加企業 128社（賀茂:38社、東部:65社、中部:25社）

開催市町 (企業所在市町)	企業名	開催市町 (企業所在市町)	企業名	
下田市	美容室TIGER	東伊豆町	稲取 銀水荘	
	里山の別邸 下田セントラルホテル		海一望絶景の宿 いなとり荘	
	下田開国博物館		ペンションクノッス	
	小林テレビ設備(有)		(株)熱川自動車	
	下田港事務所	(株)米澤電設	河津町	体感型動物園iZoo
	伊豆下田経済新聞	河津バガテル公園		
	下田警察署	ODORICO売店		
	(株)山本建築	河津町(下田市)	伊豆森林組合	
	静岡トヨタ自動車(株)下田店	南伊豆町	石廊崎オーシャンパーク	
	下田海上保安部		農林水産物直売所 南伊豆湯の花	
	(株)ウィンディーネットワーク		FreaksGarage	
	(株)静岡中央銀行下田支店		長田建設工業(株)	
	(有)小木曾商店	松崎町	(株)伊豆バス	
	下田海中水族館	松崎町(西伊豆町)	(有)国本組	
	美松寿し	西伊豆町	海辺のかくれ湯 清流	
	河津建設(株)		はんぱた市場	
えきちかマルシェ	カネサ鯉節商店			
下田商工会議所	西伊豆町(下田市)	(株)いなざ林業		
	西伊豆町(松崎町)	丸高ティーティー(株)		

次に、今年度の実施状況について説明します。

本年度の参加企業は、賀茂・東部・中部3地域合わせて**計128社**でした。
(東部地域のみ実施→R5：48社、R4：35社)

このうち、賀茂管内では、資料に記載の38社の企業に御協力をいただきました。

各市町の商工団体や観光協会の総会で事業をPRしたり、個別でお声かけをさせていただいた結果、多くの企業の皆様に御賛同いただけたことは、我々企画者側として本当に有り難く感じたところです。

今回の事業をきっかけに、小学生向けに「職場体験事業」を初めて行われる企業様も多くありました。

(2) 参加者(募集人数) 全体：約1,650人、うち賀茂：約400人

(3) 講座の様子(写真)



観光 (体感型動物園izoo)



電気工事 (㈱米澤電設)



美容 (美容室TIGER)



林業
(丸高ティーティー㈱)



宿泊施設
(下田セントラルホテル)



販売 (はんばた市場)

本年度の賀茂管内での参加者人数については、約400人となる見込みです。

講座は、8月25日まで実施されますので、参加者数は、全ての講座が終了した後、参加企業アンケートにより集計する予定です。

次に、実際の講座の様子について御紹介いたします。

体験講座の内容は、参加企業の一覧からもお分かりのとおり、多岐にわたる業種となりました。

例えば、体験型動物園izooでは、動物にエサをあげる飼育員体験を実施。美容室では、マネキンのヘアカットや保護者の髪をドライヤーで乾かす体験などを行いました。

林業関係では、チェーンソーで木材を切る体験や重機の操縦体験。

地域の地場産品を販売するお店(はんばた市場)では、商品の陳列やポップ作成の体験などを実施。

それぞれの業態に即した体験メニューが組まれました。

(4) 参加者・参加企業の感想（抜粋）

参加者	参加企業
<ul style="list-style-type: none">・ <u>地元の企業を知るきっかけになった。</u>・ 普段見ることのできない工場や工事現場を見ることができて子どもも喜んでいるが、大人も楽しく勉強になった。・ <u>働くことを楽しみに思えるような内容、雰囲気だった。</u>・ 今まで持っていたその業界のイメージが良い方向に変わった。・ 将来の就業時の選択肢の一つとなった。・ 小学生のうちにこういう体験を積むことは、将来必ず役に立つと思う。・ <u>来年以降も毎年開催して欲しい。</u>・ 夏休み以外でも開催して欲しい。・ 今度は家族で訪れたい。	<ul style="list-style-type: none">・ <u>普段接することのない小学生から直接感想が聞けて、社員のモチベーションが上がった。</u>・ 若手社員が企画運営を行ったことで、会社について知るきっかけとなった。また、若手社員が意見を出しやすい雰囲気となったので、社内の風通しがよくなった。・ <u>単独で参加者を募集するのに比べ、募集の効果が非常に高い。</u>・ 行政主催なので参加者が安心して参加できると思う。また、社内で講座に参加することを決定する上で行政主催であると通りやすい。・ 普段とは違う切り口で当社をより深く知ってもらう機会になり、運営側としても新鮮だった。<u>次年度以降も是非参加したい。</u>

講座終了後、参加した保護者様から回答していただいたアンケートでは、「地元の企業を知るきっかけになった」「働くことを楽しみに思えるような内容、雰囲気だった」「毎年開催して欲しい」といった声がありました。

他にも「将来の就業時の選択肢の一つになった」との意見もあり、地域の担い手不足への対応としても有効であると実感しております。また、小学生以上に保護者の方が関心を抱かれる場面もあり、地域の魅力ある企業や仕事を知っていただく良い機会になったと感じております。

一方、参加した企業様からは、「普段接することのない小学生から直接感想が聞けて、社員のモチベーションが上がった」「単独で参加者を募集するのに比べ、募集の効果が非常に高かった」「次年度以降も是非参加したい」などといった回答があり、いずれも本事業を評価してくださる声をたくさんいただきました。

この事業を実施したことで、賀茂地域への来訪者増加にもつながり、子どもも大人も楽しみながら地域の仕事を学ぶことで、将来の就業先を考えるきっかけになったと感じております。

また、地域の企業と地域住民とが連携・協働するきっかけの一つとなり、今後の地域活性化に寄与することも期待しているところです。

6 今後実施予定の講座①

企業名	日時	講座名	連絡先
(有)小木曾商店	8月23日(金)正午～午後2時 8月24日(土)正午～午後2時 8月25日(日)正午～午後2時	美味しい干物を 一緒につくろう！	担当：石垣 0558-22-0154
カネサ鯉節商店	8月23日(金) 午後1時30分～2時30分	かつお節工場見学と かつお節削り体験	担当：芹沢 090-8735-7978



(有)小木曾商店



カネサ鯉節商店

最後に、今後実施予定の6つの講座について御紹介させていただきます。

1つ目は、下田市にある「有限会社小木曾商店」です。
こちらでは、本日から3日間、干物づくり体験講座が行われます。

2つ目は、西伊豆町にある「カネサ鯉節商店」です。
こちらでは、本日午後1時30分から、かつお節工場見学とかつお節削り体験講座が行われます。

6 今後実施予定の講座②

企業名	日時	講座名	連絡先
河津建設(株)	8月23日(金) 午後1時30分～4時30分	夏の伊豆で楽しい けんせつ体験。	担当：河津 080-8253-1054
ODORICO売店 (一社)河津町観光協会	8月24日(土) 午前9時30分～11時	お野菜販売所の お仕事体験	担当：榎原 0558-32-0290



河津建設(株)



ODORICO売店

3つ目は、下田市にある「河津建設株式会社」です。
こちらでは、本日午後1時30分から、巨大クレーン船や水中ドローンなどの操縦体験や測量体験などが行われます。

4つ目は、河津町にある（一社）河津町観光協会が運営する「ODORICO売店」です。
こちらでは、明日午前9時30分から、野菜の袋詰めや値札貼り、レジ打ち体験が行われます。

6 今後実施予定の講座③

企業名	日時	講座名	連絡先
長田建設工業(株)	8月24日(土)午後1時～3時	乗る！操縦！つくる！建設のおもしろさを知ろうっ！	担当：萩原 0558-62-0313
FreaksGarage	8月24日(土) ①午前10時30分～正午 ②午後2時～3時30分	UAV（ドローン） 操縦体験講座	担当：中村 090-5446-1538



長田建設工業(株)

FreaksGarage

5つ目は、南伊豆町にある「長田建設工業株式会社」です。こちらでは、明日午後1時から、高所作業車に「乗る」体験やショベルカーの「操縦」体験、釘打ちアートを「つくる」体験などが行われます。

最後6つ目は、南伊豆町にあるドローンスクール「フリースガレージ」です。こちらでは、ドローンのプロ指導員レクチャーの下、ドローンやラジコンカーの操縦体験が行われます。

取材いただける場合は、事前に各企業の御担当者様まで御連絡いただきますようお願いいたします。

これまで実施した講座についても、取材いただき、誠にありがとうございました。講座は本日を含めて残り3日間となりますので、是非取材の程よろしくお願いたします。



ご清聴ありがとうございました！



この職場体験講座については、参加者（保護者）、参加企業様からのアンケートを集計・分析し、今年度の実施内容を検証していく予定ですが、出来れば来年度以降も継続して実施してまいりたいと考えています。

今後とも、本事業に対する深い御理解と御協力をお願い申し上げ、賀茂地域局の発表を終わります。

ご清聴、誠にありがとうございました。

行事予定表（令和6年9月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	日		インターネット公売参加申込 ～9/10(火)	賀茂通信（かもめーる） 9月号発行		屋外広告物適正化旬間 ～9/10（火）
2	月					屋外広告物パトロール 10:00～ 東伊豆町 13:30～ 河津町
3	火					
4	水	防災講座 9:00-11:30 ひがしいず幼稚園				屋外広告物パトロール 10:00～ 西伊豆町 13:30～ 松崎町
5	木	防災講座 9:15-11:55 稲梓小学校		下田総合庁舎授産品販売会 11:00-15:00 庁舎1階エントランスホール		土砂災害防止出前講座 9:15～ 稲梓小学校
6	金			下田総合庁舎授産品販売会 11:00-15:00 庁舎1階エントランスホール		屋外広告物パトロール 10:00～ 下田市
7	土					
8	日					
9	月	防災講座 10:00-11:00 下田認定こども園				屋外広告物パトロール 10:00～ 南伊豆町
10	火	防災講座 10:00-11:30 稲生沢こども園 防災講座 13:10-14:55 浜崎小学校		自殺予防週間 ～9/16（月）		
11	水	防災講座 10:30-11:30 ひかり保育園		期間中、 庁舎1階エントランス ホールに、啓発ブース を設置		
12	木	防災講座 13:25-14:10 朝日小学校			土砂災害防止出前講座 13:25～ 朝日小学校	
13	金	防災講座 10:00-11:00 下田認定こども園 防災講座 13:00-13:45 下田小学校				
14	土					
15	日					
16	月					
17	火		インターネット公売入札 ～9/24(火)			砂防堰堤現場見学会 9:30～ 青野川支川湊北沢砂防堰堤
18	水	防災講座（南中小学校） 9:50-11:30 賀茂危機管理庁舎		けんこうキャンペーン 11:00-15:00 マックスバリュ銀座店		
19	木	防災講座 9:05-10:55 熱川小学校 防災講座 13:20-15:00 稲取小学校				
20	金	防災講座 13:25-15:00 朝日小学校				
21	土					
22	日					
23	月					
24	火	防災講座 13:20-14:05 稲生沢小学校	インターネット公売 最高値申込者公告			
25	水	定例記者懇談会 9:30～ 賀茂キャンパス				
26	木	防災講座 9:20-11:05 河津小学校				
27	金	防災講座 9:20-12:00 河津小学校				
28	土					
29	日					
30	月	防災講座 9:25-12:10 白浜小学校 防災講座 15:20-16:10 下田高校				

行事予定表（令和6年9月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	日					
2	月					
3	火					
4	水					
5	木					
6	金					
7	土					
8	日					
9	月					
10	火				賀茂地域幼小接続推進研修会 14:00-16:30 賀茂教育会館	
11	水					
12	木					
13	金					
14	土					
15	日					
16	月					
17	火					
18	水					
19	木					
20	金					
21	土					
22	日					
23	月					
24	火					
25	水			高校生消費者教育出前講座 17:40-19:00 下田高校（定時制）		
26	木					
27	金					
28	土					
29	日					
30	月					

定例記者懇談会資料

9月の防災講座

(賀茂地域局)

(概要)

賀茂地域局では、地域防災力を強化するため、自主防災組織、教育機関等と連携し、防災講座を開催する。

(開催スケジュール)

	実施日時	実施場所	実施対象	内容等
①	9月4日(水) 9:00～11:30	ひがしいず幼稚園 (東伊豆町)	全園児・保護者 約50人	避難所運営ゲーム(HUG)、防災ダック、地震体験(車)
②	9月5日(木) 9:15～11:55	稲梓小学校 (下田市)	全校児童 約50人	地震体験(車)、風水害講座
③	9月9日(月) 10:00～11:00	下田認定こども園 (下田市)	保護者 未定	家庭内DIG
④	9月10日(火) 10:00～11:30	稲生沢こども園 (下田市)	全園児 約130人	地震体験(車)、防災ダック
⑤	9月10日(火) 13:10～14:55	浜崎小学校 (下田市)	4年生 約10人	災害時判断ゲーム
⑥	9月11日(水) 10:30～11:30	ひかり保育園 (下田市)	全園児 約60人	地震体験(車)、防災ダック
⑦	9月12日(木) 13:25～14:10	朝日小学校 (下田市)	5年生 約20人	風水害講座
⑧	9月13日(金) 10:00～11:00	下田認定こども園 (下田市)	4・5歳児 約70人	地震体験(車) ※園主催の防災訓練実施
⑨	9月13日(金) 13:00～13:45	下田小学校 (下田市)	4年生 約40人	サバイバルスキルアップ講座
⑩	9月18日(水) 9:50～11:30	賀茂危機管理庁舎 (下田市)	4年生 約15人	南伊豆町立南中小学校 4年生の庁舎見学

⑪	9月19日(木) 9:05~10:55	熱川小学校 (東伊豆町)	3、4年生 約50人	サバイバルスキルアップ講座、アプリを活用した防災講座
⑫	9月19日(木) 13:20~15:00	稲取小学校 (東伊豆町)	4年生 約30人	地震体験(車)、アプリを活用した防災講座
⑬	9月20日(金) 13:25~15:00	朝日小学校 (下田市)	5年生 約20人	災害図上訓練(DIG)
⑭	9月24日(火) 13:20~14:05	稲生沢小学校 (下田市)	5年生 約30人	災害時判断ゲーム
⑮	9月26日(木) 9:20~11:05	河津小学校 (河津町)	6年生 約50人	逃げ地図作り
⑯	9月27日(金) 9:20~12:00	河津小学校 (河津町)	1、2、3年生 約100人	地震体験(車)、防災まち歩き
⑰	9月30日(月) 9:25~12:10	白浜小学校 (下田市)	全校児童 約60人	サバイバルスキルアップ講座、地震体験(車)、防災カルタ、アプリを活用した防災講座
⑱	9月30日(月) 15:20~16:10	下田高校 (下田市)	1、2年生 約300人	風水害講座

(お願い)

- ・防災講座の取材においては、各学校まで取材を行う旨をご連絡ください。
- ・講座の内容については、変更になる場合があります。
- ・講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担 当：危機管理課 鈴木
連絡先：0558-24-2004

定例記者懇談会資料

下田総合庁舎で授産品販売会を開催します

(賀茂健康福祉センター)

(目的)

授産品（障害のある人が通う福祉施設等で作っている製品）の購入を通じて、障害のある方の就労や生活の支援をするため、下田総合庁舎において、弁当、パン、野菜などの授産品の販売会を開催します。

(概要)

- 1 日 時 令和6年9月5日（木）、6日（金） 午前11時～午後3時
- 2 会 場 静岡県下田総合庁舎1階エントランスホール
- 3 販売事業所・主な販売品目

	事業所	所在地	主な販売品目
(1)	伊豆つくし学園	下田市	手芸品
(2)	すぎのこ作業所	下田市	陶芸、木工、手芸品
(3)	ワークあおぞら	下田市	木工品、縫製品
(4)	東伊豆ワークセンター	東伊豆町	木工品、縫製品
(5)	東伊豆町社会福祉協議会	東伊豆町	紙紐籠
(6)	あしたば作業所	南伊豆町	野菜、縫製品
(7)	南伊豆地域生活支援センターふれあい	南伊豆町	手芸品
(8)	おっけい	南伊豆町	コーヒー・コーヒー豆
(9)	ワークショップマナ	西伊豆町	パン、クッキー
(10)	とことこ西伊豆	西伊豆町	弁当

マナ・とこサンド弁当（1,000円）



マナ・とこ弁当（1,000円）



担 当：福祉課 小田
連絡先：0558-24-2055

定例記者懇談会資料

静岡県賀茂健康福祉センター広報誌
「賀茂通信（第76号）」の発行について

(賀茂健康福祉センター)

(目的)

賀茂健康福祉センターでは、広報誌「賀茂通信（かもめーる）」を年4回定期発行している。（6月、9月、12月及び3月の各1日付け。発行部数約3,400部。）

「かもめーる」により、センターが行っている業務を分かりやすく紹介することで、業務の目的や内容について御理解をいただき、住民にとって身近で信頼されるセンターとなることを目指している。

市町の協力により、管内の全戸に配付または回覧するほか、当センターのホームページにも掲載する。

今回、最新号の第76号を9月1日に発行する。

(概要)

第76号の内容は以下のとおり

- 里親月間/福祉関係記念日等紹介
- こころの健康相談/ひきこもり相談会/福祉部長あいさつ
- 結核・呼吸器感染症予防週間
- 救急の日・救急医療週間

担 当：福祉課福祉こども班

連絡先：0558-24-2055

賀茂通信 (かもめーる)

静岡県賀茂健康福祉センター
賀茂保健所
賀茂児童相談所
賀茂知的障害者更生相談所

10月は里親月間です

里親とは、何らかの事情により家庭で生活出来ない子どもを、自分の家庭に迎え入れて養育する人のことを言います。

里親はこうした社会的養護を必要とする子どもに温かな家庭的養育を提供するとともに、子どもの健全な育成を図るため、日々活躍しています。



施設ではなくなぜ里親なの？

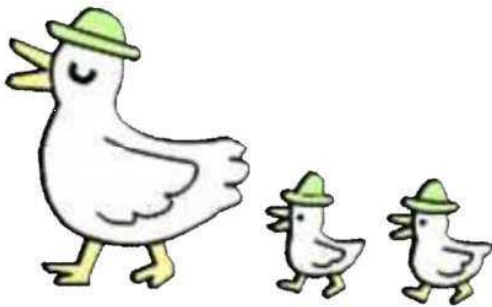
子どもが心身ともに健やかに育つためには、より家庭に近い環境が必要にも関わらず、社会的養護を必要とする児童の多くが施設入所している現状があったため、H28年に児童福祉法が改正され、里親のような家族単位で子どもを育てることを優先する方針が示されました。

今後も、里親の役割が一層期待されています。現在、里親委託の推進に向けた様々な取組がされており、その1つとして里親の新規登録を募集しています。

どんな人がやっているの？

子どもの養育に対する理解や豊かな愛情があること、健康で経済的に安定していること、欠格事由に該当しないこと等の要件を満たした方々です。里親になるためには、申請後に訪問調査や研修を受けていただきます。

※調査結果によっては里親登録をお断りすることもあります。



里親についてもっと知りたい方は

児童相談所、又は児童家庭支援センタースマイルにお電話ください。里親制度についてご説明します。

お問い合わせ先

賀茂児童相談所 (8:30~17:15)

☎(0558)24-2038

静岡恵明学園

児童家庭支援センタースマイル

☎(055)983-0555

健康福祉関係の月間・記念日など (9~11月)

9月	★健康増進普及月間★食生活改善普及運動月間★がん征圧月間★県地域医療を考える月間★発達障害福祉月間 ★総合防災訓練★防災の日(1日)★県障害者スポーツ大会(8日~1月19日)★救急の日(9日) ★救急医療週間(8日~14日)★自殺予防週間(10日~16日)★老人週間(15日~21日) ★動物愛護週間(20日~26日)★結核・呼吸器感染症予防週間(24日~30日) ★環境衛生週間(24日~10月1日)
10月	★里親月間★骨髄バンク推進月間★浄化槽月間★乳がん月間★臓器移植普及推進月間 ★麻薬・覚せい剤・大麻乱用防止運動(~11月)★精神保健福祉普及運動期間(7日~13日) ★ふじのくに健康福祉キャンペーン・県民福祉の日(20日)★赤い羽根共同募金実施期間(~3月31日) ★薬と健康の週間(17日~23日)★県戦没者秋季追悼式(23日)★静岡県健康福祉大会(28日)
11月	★オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン★ノロウイルス食中毒予防強化期間(~2月) ★社会福祉施設防災の日(1日)★いい歯の日(8日)★アルコール関連問題啓発週間(10日~16日) ★介護の日(11日)★全国糖尿病週間(11日~17日)★女性に対する暴力をなくす運動(12日~25日) ★医療安全推進週間(24日~30日)★性の健康週間(25日~12月1日)★県薬物乱用防止県民大会(30日)

こころの健康相談

～精神科医による無料相談会～

以下のようなことでお困りの方は、お気軽に御相談ください。

- なんとなく夜眠れない、食欲がわかない
 - 疲れやすい、やる気が出ない
 - 職場の人間関係で悩んでいる
 - 家族のことで悩んでいる
 - お酒に関することで困っている
 - 認知症のことで困っている
- ・・・など



日時	令和6年9月9日(月)、11月18日(月)、12月19日(木)、 令和7年2月20日(木)、3月17日(月)の午後1時30分～午後3時30分
会場	静岡県下田総合庁舎 2階会議室(下田市中531-1) ※令和6年11月18日(月)は、松崎町での開催です。
連絡先	賀茂健康福祉センター 福祉課 0558(24)2056

ひきこもり相談会

～精神保健福祉士・保健師・ひきこもり支援コーディネータによる無料相談会～

ひきこもりとは、いろいろな要因が重なって、職場や学校に通うことや友人との連絡をしなくある等外部の世界と接することが極端に少なくなり、自宅以外の居場所が長期にわたってなくなっている状態です。

ひきこもりの状態が長期化すると、御本人、御家族だけでは対応が難しい場合もあります。

御家族だけで抱えこまず、是非御相談ください。



日時	原則 毎月 第2水曜日 午前10時～午後4時
会場	静岡県下田総合庁舎 4階相談室(下田市中531-1)
連絡先	賀茂健康福祉センター 福祉課 0558(24)2056

※「こころの健康相談」・「ひきこもり相談会」はともに、◎相談無料 ◎守秘 ◎要予約となります。

所内各部門の参事・部長より(第1回:福祉部長)

福祉部(福祉課・生活保護課)を総括する福祉部長の小田と申します。

令和6年度高齢者福祉行政の基礎調査によると、賀茂地区の高齢化率は46.6%と県平均30.7%を大きく上回り過去最高になっています。また、令和6年4月市区町別推計人口によると、賀茂地区の人口は54,873人で前年同月と比べ1,348人減少しています。

高齢化や人口減少が進む中、生活困窮、高齢者の一人暮らし、介護が必要な人、ヤングケアラー、ひきこもりなどの問題が深刻化、複雑化しています。

賀茂地区には、子どもから高齢者、障がいのある人、生活に困っている人、一人で子どもを育てている人など様々な人が住んでいます。これからも、すべての人が、安心して暮らしていける地域になるよう福祉業務に取り組んでいきますので、よろしくお願ひします。

福祉部長 小田 文宏

結核・呼吸器感染症予防週間 9月24日～30日

「結核」を過去の病気と思っていませんか？
日本では、今でも**1日に28人**の新しい結核患者が発生しています。



咳・たん

微熱

身体のだるさ

体重減少

食欲がない

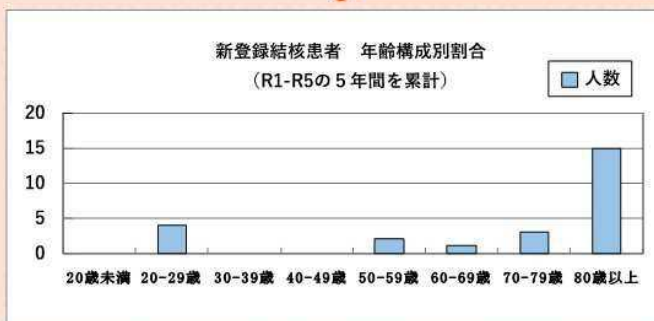
寝汗をかく

このような症状は
続いていますか？

- ☆結核は複数の薬を6～9か月毎日きちんと飲めば治る病気です。
- ☆重症化や感染拡大を防ぐためには**早期発見・治療**が重要です。
- ☆症状が分かりにくいいため、毎年**胸部レントゲン検査**を受けましょう。

※データは2022年集計結果です

賀茂地域における結核の現状



・20歳代と50歳以上で患者の発生が多い

若年層において、全国的に
外国生まれの患者が増加しています。

市町や職場の健診で結核が
見つかることもあります。

心配なことがあれば早めに受診しましょう！



みんなで地域医療を守りましょう！

9月9日は救急の日・8日～14日は「救急医療週間」

「救急の日」と「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療について、私たちが、正しく理解し認識を高めるために定められました。私たちが住む賀茂地域においても、救急車の出動件数は、年々増加してきています。病院や診療所などの医療資源や救急車などの数は限られています。私たちが安全な医療を将来にわたって、安心して受け続けるため、地域のみんなの財産である救急車の利用や医療機関へのかかり方について、今一度考えてみませんか。

賀茂地域の救急車出動（件数）



**3年間で、
1,134件も
増えています**



救急からのお願い

- ◇こんな救急車の使い方は困ります
 - ・日焼けの跡が痛い ・ムカデに噛まれた
 - ・入院するので送ってほしい ・虫歯が痛む など
- ◇屋内での転倒に注意してください
 - ・高齢者の転倒による骨折事故が増えています
 - ・段差に注意！ ・滑る履物の使用は避けましょう

医療機関からのお願い

- ◇まずは、かかりつけ医に相談しよう
急なけがや病気をした時、まずは何でも相談できる身近で頼りになるかかりつけ医にかかりましょう
- ◇受診は診療時間内に
緊急時を除いて、病院や診療所の診療時間内に余裕をもって受診しましょう

迷ったときは

すぐに病院に行くか
救急車を呼ぶか
迷ったときは 相談窓口へ
こどもの症状は #8000
おとなの症状は #7119



©静岡県

緊急・重症のときは
迷わず 119 番！

急な発熱・嘔をぶつけた・嘔吐、けいれんなど 判断に困ったら相談！

<おおむね15歳未満>

静岡子ども救急電話相談

8 0 0 0

又は 054-247-9910
(10月からは 054-201-9910)

平日 24時間
受付時間 土曜日 24時間
日曜日・祝日

(令和6年10月1日開始)

病院行く？ 救急車呼ぶ？
けがや病気で迷ったら相談！

<おおむね15歳以上>

救急安心電話相談窓口

7 1 1 9

又は 054-204-7119

受付時間 平日 16:00～翌日8:00
土曜日 13:00～翌日8:00
日曜日・祝日 8:00～翌日8:00

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。



生きがいと健康づくり
イメージキャラクター
「ちゃっぴー」

静岡県健康福祉部



静岡県賀茂健康福祉センター
〒415-0016 下田市中 531-1(静岡県下田総合庁舎 4階) 電話 0558-24-2032 FAX 0558-24-2159
ホームページ <https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/fukushicenter/kamokenkofukushi/index.html>

定例記者懇談会資料

静岡県屋外広告物適正化旬間におけるパトロールの実施

(下田土木事務所)

1 概要

県では、国土交通省が屋外広告物の適正化を一層推進するために定めた屋外広告物適正化旬間（毎年9月1日～10日）に合わせ、県内一斉のパトロールや啓発活動等を行っている。

下田土木事務所においても、管内各市町と合同で、違反屋外広告物のパトロール、簡易除却活動や安全管理の啓発活動等を実施する。

2 実施日程等

対象市町	実施日・集合時刻	集合場所	実施路線
東伊豆町	9月2日(月) 10:00	東伊豆町役場	国道135号・414号、 県道下佐ヶ野谷津線ほか
河津町	9月2日(月) 13:30	河津町役場	
西伊豆町	9月4日(水) 10:00	西伊豆町役場 宇久須支所	国道136号 ほか
松崎町	9月4日(水) 13:30	松崎町役場	
下田市	9月6日(金) 10:00	下田総合庁舎	国道135号・136号 414号 ほか
南伊豆町	9月9日(月) 10:00	南伊豆町役場	国道136号 主要地方道下田石廊松崎線 ほか

3 実施内容

- ・安全上問題のある屋外広告物や未確認の違反広告物の把握、是正指導
- ・屋外広告物法の規定に基づく簡易除却が可能な屋外広告物の除却作業
- ・法令や安全管理の普及啓発活動（チラシの配布）

4 参加者

静岡県下田土木事務所職員（2名）、対象市町職員（各回1名）

5 参考

配布チラシ、過去の適正化旬間事業の様子

担当：都市計画課 都市計画班

連絡先：0558-24-2110

9月1日～10日は

おくがいこうこくぶつてきせい かじゅんかん

「屋外広告物適正化旬間」です

～屋外広告物のルールを守って安全で美しいまちづくり～

屋外広告物とは…

◆ 屋外に設置する看板や広告です



屋外広告物を表示・設置するには…

- ◆ 許可が必要です (許可が不要な場合もあります)
- ◆ 地域により許可基準が異なります

～ 詳しくは、許可申請窓口 (裏面) にお問い合わせください ～

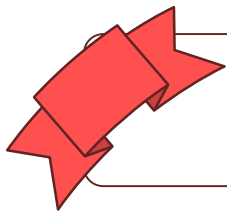
屋外広告物に関する事は
どこに聞けばいいの？

屋外広告物の許可申請窓口 お問い合わせください

静岡県屋外広告物条例が適用される区域				
市 町	許可申請窓口	所在地	電 話	
東伊豆町 河津町 南伊豆町 松崎町 西伊豆町	静岡県 下田土木事務所 都市計画課	下田市中531-1	0558-24-2110	
函南町 清水町 長泉町 小山町		沼津土木事務所 都市計画課	沼津市高島本町1-3	055-920-2221
吉田町 川根本町		島田土木事務所 都市計画課	島田市道悦5丁目7-1	0547-37-4181
森 町		袋井土木事務所 都市計画課	袋井市山名町2の1	0538-42-3292
伊東市	伊東市 都市計画課	伊東市大原2丁目1-1	0557-32-1781	
島田市	島田市 都市政策課	島田市中央町1-1	0547-36-7179	
磐田市	磐田市 都市計画課	磐田市国府台3-1	0538-37-4907	
焼津市	焼津市 都市計画課	焼津市本町2-16-32	054-626-2160	
掛川市	掛川市 都市政策課	掛川市長谷1丁目1-1	0537-21-1151	
藤枝市	藤枝市 都市政策課	藤枝市岡出山1丁目11-1	054-643-3373	
下田市	下田市 建設課	下田市東本郷1丁目5-18	0558-22-2219	
湖西市	湖西市 都市計画課	湖西市吉美3268	053-576-1693	
伊豆市	伊豆市 都市計画課	伊豆市八幡500-1	0558-83-5206	
御前崎市	御前崎市 都市政策課	御前崎市池新田5585	0537-29-8732	
菊川市	菊川市 都市計画課	菊川市堀之内61	0537-35-0932	
牧之原市	牧之原市 都市住宅課	牧之原市相良275	0548-53-2633	

それぞれの市の屋外広告物条例が適用される区域			
市 町	許可申請窓口	所在地	電 話
静岡市	静岡市 景観まちづくり課	静岡市葵区追手町5-1	054-221-1123
浜松市	浜松市 土地政策課	浜松市中区元城町103-2	053-457-2344
沼津市	沼津市 開発指導課	沼津市御幸町16-1	055-934-4762
熱海市	熱海市 まちづくり課	熱海市中央町1-1	0557-86-6383
三島市	三島市 都市計画課	三島市北田町4-47	055-983-2631
富士宮市	富士宮市 都市計画課	富士宮市弓沢町150	0544-22-1408
富士市	富士市 建築土地対策課	富士市永田町1丁目100	0545-55-2796
御殿場市	御殿場市 都市計画課	御殿場市萩原483	0550-82-4240
袋井市	袋井市 都市計画課	袋井市新屋1丁目1-1	0538-44-3122
裾野市	裾野市 都市計画課	裾野市佐野1059	055-995-1829
伊豆の国市	伊豆の国市 都市計画課	伊豆の国市長岡340-1	055-948-2909

<参考> 許可申請書の作成(有償)に関すること 静岡県行政書士会 (電話:054-254-3003)



安全な看板で お客様に選ばれる会社やお店に！

看板の安全管理には、日常点検による早期発見、定期点検等による早期対応、保守管理のスケジュール化の3ステップが不可欠です。

安全な看板は、会社やお店のイメージをアップし、信用・信頼を担います。

1 日常点検で、セルフチェック！ 早期発見が事故を防ぎます

屋外広告物は、雨や風、強い日差しなどの厳しい自然環境にさらされています。表面はきれいな看板に見えても、内部では気づかぬうちに腐食が進み、落下や倒壊等の事故を生じ、取り返しのつかない事態を招く恐れがあります。

日常的に、目視による「危険サイン」のセルフチェックを行いましょ。

< 日常点検 チェック表 >

セルフチェック項目	危険サイン 有
取付（支持）部分に、サビ、腐食が出ていませんか	<input type="checkbox"/>
主要部材に、変形、サビ、腐食がありませんか。	<input type="checkbox"/>
ブラケットからサビの汚ダレが出ていませんか。	<input type="checkbox"/>
看板が傾いていませんか。	<input type="checkbox"/>
パネル板に、ひびや破損がありませんか。	<input type="checkbox"/>
パネル板が、がたついたり、外れかけたりしていませんか。	<input type="checkbox"/>
表示面の汚染、変色、剥離がありませんか。	<input type="checkbox"/>
照明は正常に点灯していますか。	<input type="checkbox"/>
照明器具が、傾いたり、外れかけたりしていませんか。	<input type="checkbox"/>
部材・部品が欠落していませんか。	<input type="checkbox"/>

※震度5以上の地震や大型台風の後などは、屋外広告業者に臨時点検を依頼しましょう。

2 定期点検などを屋外広告業者に依頼！ 早期対応がリスクを抑えます

「危険サイン」を見つけた場合や定期点検（年1回程度）は、屋外広告業者に目視だけでなく打診等による詳細な点検や補修等を依頼しましょう。

早期に対応すれば、サビを落とし保護材を塗布する等の簡単な処置で済むものも、放っておくと取替えや大規模補修により多額の費用がかかり、事故が発生した場合は賠償責任を問われることもあります。後回しは、大きなリスクとなります。

3 許可更新申請時に、総合点検！ スケジュール化で安全管理のしくみづくり

看板を安全に長持ちさせるためには、保守管理をスケジュール化しておく必要があります。許可更新申請のタイミングで、しっかりと総合的（目視・打診等）な安全点検や補修などを行い、問題点を解決しておくことが、持続可能な安全管理のしくみづくりにつながります。

【問い合わせ】 静岡県下田土木事務所 都市計画課 TEL 0558-24-2110
静岡県交通基盤部 景観まちづくり課 TEL 054-221-3702

広告物の落下事故は あなたの会社やお店の 信用も落とします!

万一、看板事故で第三者に被害を与えた場合、積み重ねてきた会社やお店の信用を一瞬で失うことになりかねません。

看板の事故は、多額の賠償金や風評により、事業の継続が脅かされるようなリスクもはらんでいます。

約 15mの
高さから
落下



2015年2月、札幌市内の飲食店ビルの外壁に取付けられた看板の一部が落下し、歩道を通行していた女性の頭部に当たり重傷を負わせる事故が発生しました。外壁への取付け部品が腐食したことで強度が低下し、強風の影響で落下したものとみられています。

1997年、台風による強風で渋谷区商店街入口に設置されていた旧アーケード看板(重さ4t)が倒壊、数人が下敷きとなり男性一人が死亡。この事故で商店街組合、役員、理事が計1億円の賠償金を負いました。看板会社が所有者に安全点検を勧めたものの放置されていたそうです。

看板事故が報道されるのは、人身事故を伴う場合などごく一部、氷山の一角に過ぎません。あなたの看板は、大丈夫ですか？

高まる看板事故のリスク！

近年、ニュースに取り上げられる看板事故が目立つようになりました。

台風の強大化など自然環境の変化に加え、バブル期に設置された大看板が管理されずに放置されるケースもあり、看板事故のリスクは、年々、加速度的に高まっています。

< 近年の主な看板事故年表 >

時期	内容
2013.03	JR 赤羽駅前のバス停留所で、横 1.5m、縦 0.8m の看板が強風の影響で飛ばされ、通行中の 30 歳の男性を直撃。右手首骨折の他、顔にもケガを負った。
2013.05	新宿駅西口近くの 10 階建てビルで、屋上に設置された看板のステンレス製枠の一部が落下。約 35m 下の歩道を歩いていた女性に当たり軽傷。
2014.03	西武新宿線の鷲ノ宮駅の上りホームで、高さ約 4m の天井から 2 本の支柱でつり下げていた、重さ約 22kg の金属製案内看板が落下。けが人なし。
2014.05	神戸市中央区の JR 神戸線元町駅そばの高架下で、駅名の表示板が落ちかけているのを通行人が見つけた。けが人なし。
2014.07	沖縄県地方を襲撃した台風 8 号(ノグリー) の強風でアイスクリーム店の看板が倒壊。
2015.02	札幌市の飲食店で強風により袖看板の付属部材が落下、通行人の女性を直撃し意識不明の重体となった。原因は老朽化によるものだが、看板本体の安全点検は 30 年間、目視による確認しか行っていなかった。
2022.06	伊東市の土産物店で強風により発泡スチロール製のモニュメントが落下し、通行人に当たり、緊急搬送された。経年劣化により強風に耐えきれず落下したと思われる。
2024.03	沼津市内のビルに設置してある袖看板の一部が強風により落下した。けが人なし。

県内でも落下事故が発生しています！

身近に潜む、危険!!な看板

◆袖看板（壁面突出し看板）

ブラケットからの汚ダレ、板面の破損、看板内部の腐食、板面の破損など。高所に設置されている場合は、板面の一部や部品が落下しただけでも、重大な事故につながる恐れがあります。



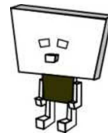
↑看板面(アクリル板)のひび、割れ、ゆがみ板面の落下により、内部に水が入り腐食する原因に。



↑内照式看板内部の腐食、部材の腐食器具の劣化による出火の恐れも。



←取付金具のサビや腐食。ボルトやビス等が欠落していたら緊急の対応が必要。放置すると看板が落下する恐れも。



↑看板底部の脱落



←ブラケット下に汚ダレが見られると、内部の取付金具にサビや腐食の可能性もある。

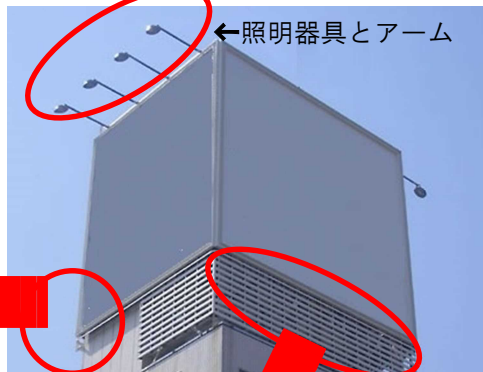


↑看板底部の留め具が壊れるとアクリル板が抜け落ちる原因にも。

◆屋上看板

老朽化した屋上広告塔の骨組みや目隠しルーバーがサビによる腐食でボロボロに。高所での大改修や撤去作業は、費用も高額になります。

外照式の屋上看板では照明器具のアーム接合部の腐食やボルトのゆるみがあると器具が落下する恐れがあります。



←照明器具とアーム

↓屋上広告塔の内部構造



↑板面裏側のサビ、腐食。サビによる腐食はミルフィーユ状に剥がれ崩落する恐れも。



↑目隠しルーバーのサビ・腐食。



↑内部鉄骨のサビ・腐食。

危険サインを示す看板は、あなたの身近にも！？

◆壁面看板

表示パネルの四方を押さえ枠で固定する欄間看板。複数枚のパネルを使用する場合は、隣り合うパネル同士をきちんと固定しないと、振動や風などで落下する恐れがあります。



←パネルの変形、ズレ、破損の他、パネルの押さえ枠が変形し落下する場合も。

落下したパネル板→



◆野立看板（建植看板、自立看板、ポール看板等）

地上に建てられたものの総称。柱の形状によりポール看板等とも呼びます。柱の根元、看板と柱の接合部にサビが出ていないか確認。看板から柱への汚ダレにも注意しましょう。柱の根元に水が溜まっていると根腐れによる倒壊の危険があります。

交通の激しい沿道で看板の柱が折れたが、隣地の看板が支えとなり、道路への倒壊を免れた事故。電線を切断すると停電による損害賠償額は膨大な金額になることも。

折れた柱の根元。→
点検口のボルト穴からサビが入り腐食して、鉄骨が破断した。



↑看板本体からポールへの汚ダレがあると、接合部にサビや腐食が進行する恐れ。

看板の根元がカバーで覆われている場合、表面はきれいでも内部でサビが進行している恐れも。→



↑柱根元のサビを放置し、倒壊。

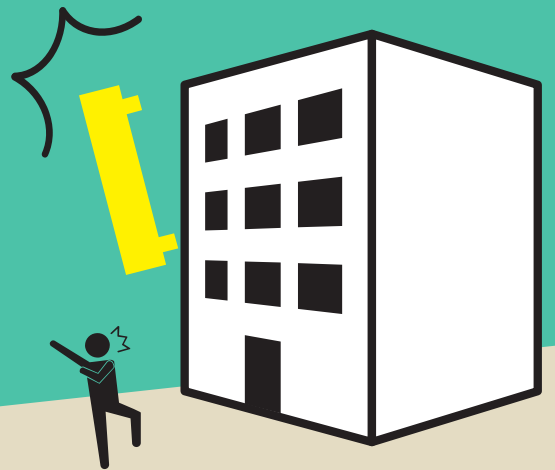
倒壊・落下の危険を見つけたら！

- ◆付近を立入禁止にし、見張りを置く。
- ◆信頼できる屋外広告業者に連絡。
- ◆人通りの多い場所では警察にも連絡。

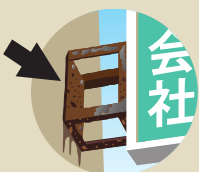
大丈夫ですか？
つけたままになっている
その看板

落下してからでは
もう遅いのです。

ちゃんと点検していますか？



⚠️ こんな看板は要注意です。安全管理は設置者・管理者の責務です。



ブラケットの腐食



側板底面の腐食、破損



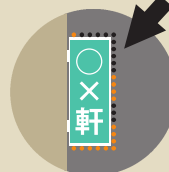
看板の傾き



支柱の腐食



パネル板の破損



照明器具の不点灯



屋外広告物適正化旬間 実施状況
平成30年9月6日 松崎町



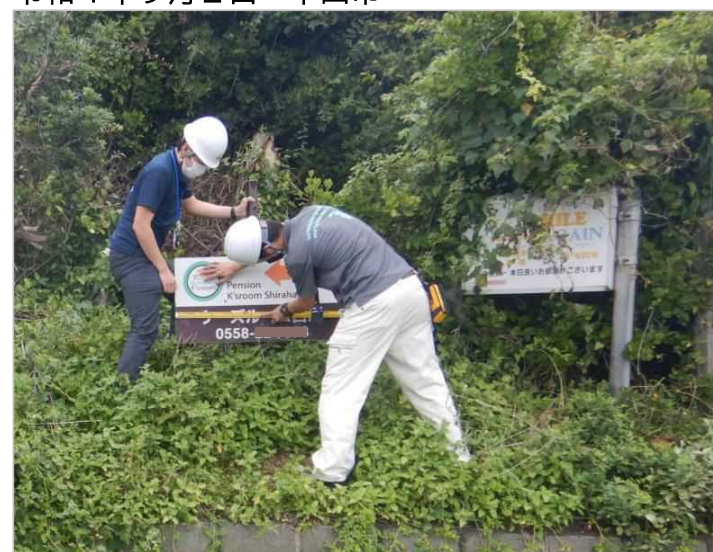
令和2年9月4日 河津町



令和3年9月3日 東伊豆町



令和4年9月2日 下田市





【下田土木】小学生対象！砂防堰堤の現場見学会を開催！



～現場体験を通じ、防災意識を育くみます！～

(下田土木事務所)

1 要旨

下田土木事務所では、「防災意識の向上」や「『地域の守り手』である建設業のPR」を目的に、小・中・高校生を対象とした土砂災害防止出前講座を開催しています。

その一環として、この度、河津町立河津小学校6年生を対象に、砂防堰堤の建設現場見学会を開催します。

見学会では、砂防堰堤の建設現場の見学だけでなく、ドローンや最新鋭の測量機器を使用した測量なども体験してもらい、ワクワクしながら学んでもらいます。

2 概要（現場体験）

日 時	令和6年9月17日（火） 9時30分～
会 場	青野川支川湊北沢砂防堰堤（南伊豆町湊674付近）
対 象	河津町立河津小学校 6年生 48名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防堰堤現場見学 ・トータルステーション（光波）を用いた堰堤計測 ・レベルを用いた地形測量 ・ライダーを活用した地形測量 ・重機操作体験 等

3 その他（参考）

9月の講座予定（学校出前講座）

日 時	令和6年9月5日（木） 9時15分～
会 場	下田市立稲梓小学校
内 容	全校生徒対象とし、風水害から身を守るための授業を予定

日 時	令和6年9月12日（木） 13時25分～
会 場	下田市立朝日小学校
内 容	5年生対象とし、ハザードマップを活用した授業を予定

取材いただける場合は事前に御連絡ください。

担当：企画検査課 土屋
電話：0558-24-2112

消費者教育出前講座の実施

(賀茂広域消費生活センター)

(概要)

令和4年4月から成年年齢が引き下げられたことに伴い、18歳になると親の同意がなくても契約ができるようになる一方で、未成年者取消権が適用されなくなるため、悪質事業者に狙われやすくなり、様々な消費者トラブルに巻き込まれることが懸念されます。

つきましては、高校生で成人となる生徒の消費者被害を防止するため、以下のとおり県から講師を派遣して出前講座を実施します。

(出前講座の予定)

日 時	場 所	対 象
令和6年5月21日(火) 13:10~13:30	県立下田高校【実施済】	保護者
令和6年6月17日(月) 15:20~16:10	県立下田高校(全日制)【実施済】	2年生
令和6年9月25日(水) 17:40~19:00	県立下田高校(定時制)	1~4年生
令和7年1月16日(木) 11:00~12:00	県立伊豆の国特別支援学校 伊豆松崎分校	2年生
令和7年3月17日(月) 8:45~9:35	県立松崎高校	1~2年生

(内容)

- 成年を迎えるにあたって必要な消費生活の基礎知識
 - ・ 契約やお金の基礎知識
 - ・ 若者が狙われやすい商法
 - ・ ネットショッピングの注意点
 - ・ 暮らしとお金
 - ・ 消費生活センターの紹介 など

担当： 倉島

連絡先： 0558-24-2206

賀茂地域幼小接続推進研修会

(賀茂地域教育振興センター)

(目的) 幼児教育施設と小学校の教職員が互いの教育・保育の共通点や相違点を理解し、学びのつながりを意識しながら子供の成長を支えることで教育・保育の質の向上を図る。

(概要)

- 1 日 時 令和6年9月10日(火) 午後2時から午後4時30分
- 2 場 所 賀茂教育会館 2階 大会議室
- 3 内 容 (1) 挨拶
(2) 講義・演習
「幼児期の遊びを通じた学びを小学校教育へつなぐ」
講師 賀茂地域幼児教育アドバイザー 土屋 幸子
(3) グループ演習
(4) 振り返り
(5) 講評
- 4 参加者 静岡県教育委員会幼児教育推進室長
賀茂地域(1市5町)の小学校の教職員等
賀茂地域の幼稚園、保育所、認定こども園の教職員等
賀茂地域の教育委員会の指導主事等 合計40名程度
- 5 その他 取材していただける場合は、14時50分から16時10分のグループワークの様子があります。

担 当：賀茂地域教育振興センター
連絡先：0558-24-2044